

松浦弥太郎

男と女の
上質凶鑑

伊藤まよこ

男と女の上質図鑑

2014年9月5日 第1版第1刷発行

著者

松浦弥太郎

伊藤まこと

発行者

清水卓智

発行所

株式会社PHPエディターズグループ

〒102-0082 千代田区三番町16

電話03-3333-7065

<http://www.php.co.jp/>

発売元

株式会社PHP研究所

東京本部 〒102-8331 千代田区一番町21

普及一部 電話03-3333-6233

京都本部 〒601-8411 京都市南区

西九条北ノ内町11

PHP INTERFACE <http://www.php.co.jp/>

印刷所

製本所

凸版印刷株式会社

©Yamato Maruura & Masako Ito 2014 Printed in Japan

落丁・乱丁の場合は弊社制作管理部(電話03-3333-9162)までご連絡ください。送料弊社負担にてお取り替えいたします。

ISBN978-4-569-81923-5

目次

はじめに 3

大人の おしやれ



- | | | | | | |
|---|---|----|----|--------------------------------------|----|
| 1 | 肩かけを許せるバッグ
セリーヌのカバ | 14 | 12 | 素敵な恋人
クリスチャンルブタン
のハイヒール | 35 |
| 2 | 手ぶらで歩こう
セリーヌのトリオ | 15 | 13 | 文句なしのコート
マッシモ ビオンボ
のコート | 36 |
| 3 | シャツは白
フライのシャツ | 17 | 14 | 憧れを自分のものに
バーバリーのトレン
チコート | 38 |
| 4 | 春風のようなシャ
ツ
マーガレットハウ
エルのアイリッシュ
ユリネンシャツ | 18 | 15 | 身だしなみはベル
トでわかる
エッティンガーの
ベルト | 40 |
| 5 | アイロンをかける
喜び
エルメスのコッ
トンハンカチ | 20 | 16 | 大人のたしなみ
ボッテガウエネ
タの財布 | 43 |
| 6 | 大人の女の身だ
しなみ
スワトウのハン
カチ | 23 | 17 | 肌着は半年に二
度、新調する
シーサーの肌着 | 44 |

7 手を振って歩きたい
デジツのレザーグローブ 24

8 しなやかに手を包みこむ
メジューアーブルの手袋 27

9 プレゼントに耳をあてる
バテック フイリッブとロレックス 28

10 一生のつき合い
ミキモトのパール
のネックレス 31

11 からだによい靴
オールデンのプレ
ゼントウ 32

18 見えないところほど気を遣いたい
ジョン・パトリックのスリッパ 47

19 雨の日はウエストンのゴルフ 48
ジェイ・エム・ウエストンのゴルフ

20 質実剛健さがいい 51
トラディショナル ウエザー・ウエアの折りたたみ傘

21 同じ階級で揃える 52
フォックス・アンブレラの傘

22 女のダンディズム 55
フォックス・アンブレラの日傘

23 髪は二週間に一度切る 56

24 身だしなみを整える 59

25 夢想するジャケット 60
エルメスのジャケット

26 夏に選ぶ一枚 62
マルニの白いワンピース

27 大人にならないと似合わないものがある 64
コーギーのコットンソックス

28 おしゃれは足元から 67
向島めうがやの足袋

29 冬のニューヨークを歩くために 68
モンクレール ガムブルーのキルティングジャケット

30 着物に羽織る毛布 71
ジョン・ストンズのカシミヤ毛布

31 夏に素足で履きたい靴 73
グッチのホースビット ローファー

32 靴選びの条件 74
レベットのTストラップシューズ

33 心を使って編まれたニット 76
ユリパークのカシミヤニット

34 普段からカシミヤを 79

35 スキンケアについて 80
イソップのスキンケア

36 毎日使うものこそよいものを 83
シャネルの化粧品

37 からだに馴染む服を選ぶこと 84
ポール・ハーデンのジャケット

38 ないから、詠える 87
伊藤組紐店の組紐

39 ネクタイは地味がいい 88
ルイジ ボレリリのニットタイ

40 春の香り 91
ケランのアソレンス

「対談」大人のおしゃれについて 92

テーブルを豊かに



- 41 自分のために広げる
テーブルクロス 98
マリメッコのヴィンテージのテーブルクロス
- 42 新鮮でいて親密 99
マリメッコのヴィンテージのテーブルクロス
- 43 対話をし、知り合う 100
小谷真三のデキャンタ
- 44 よい時間の過ごし方 103
古伊万里の向付け
- 45 茶海で使うルーシー・リー 104
チャー・ハイ
ルーシー・リーのピッチャー
- 46 手のひらのような茶碗 106
内田銅一の抹茶茶碗
- 47 デンマークの手仕事 109
ロイヤル コペンハーゲンのブルーフルーテッド
- 48 優美な刃物 110
ライオールの肉切りナイフ
- 49 くらわんか草花紋四寸半皿 112
くらわんか皿
- 50 白二色の潔さ 115
鍵善良房の菊寿糖
- 51 花を活けるグラス 116
バカラのアルクール
- 52 美しい横顔 118
リーデルのソムリエシリーズ
- 53 ずっと探していた茶托 120
光原社の漆茶托
- 54 いつもと違う空気運ぶ 123
佃真吾のお盆
- 55 男向けの料理 124
『カレーの秘伝』（ホルトハウス房子）
- 56 おいしい世界一周旅行 126
タイム社の世界の料理全集
- 57 僕の先生 129
『バー・ラジオのカクテルブック』
- 58 泡にうつとりする 130
ジャクソンのシャンパン
- 「対談」食の上質について 132

気分よく暮らす

- 59 Yチエアのある景色 138
ハンス・ウエグナーのYチエア

- 60 見守る椅子 139
ボーエ・モーエンセンのチエア

- 61 心が引き締まる切れ味 140
六寸の本種子鉋

- 62 掃除道具こそ美しいものを 143
レデッカーのブラシ

- 63 水彩画の道具を 144
いつも身近に置いてある

- 64 旅の必需品 146
ウインテージのヒルケース

- 65 大事なものは手に持って運ぶ 150
ゼロハリバートのカメラケース



- 66 開くたびにうれしい 151
グローブ・トロッターのトラベルケース

- 67 考えるための椅子 152
ジョージナカシマのラウンジアーム

- 68 自然に触れるような 155
トルコのオールドキリム

- 69 そこにあるだけで 158
エリザベスチエア

- 70 足元を包みこむ 159
子羊の敷物

- 71 見ることを読むこと 160
アンリ・カルティエ・ブレッソンの『ヨーロッパ』

- 72 何気なさ 162
李禹煥のドライポイント
- 73 毎日何をしているかというところ 165
満寿屋の名前入り一筆箋
- 74 粋でシンプル 166
平つかのぼち袋
- 75 眼鏡をかけて何を見るのか 168
ルアアの眼鏡
- 76 いつもバッグにしるばせておきたい 171
デルタの万年筆
- 77 決して聞わない 172
ロイヤルドルトンジャック
- 78 森のにおいのする本 175
フェアブルのきのこの本
- 79 話しかけてくるから返事をしたい 176
上田義彦さんのオリジナルプリント
- 80 紙の上の雪の結晶 179
三代澤本寿さんの型絵染め
- 81 旅先でも普段と変わらぬ習慣を 180
アーツ&サイエンスの石けん
- 82 私の毎日を支えてくれる 183
ガミラシークレットの石けん
- 83 あの人が好きだったブルー 184
フォロンのリトグラフ
- 84 一生の友たち 186
シュタイフのぬいぐるみ
- 85 文章を書きたくなる鉛筆 189
エルメスの鉛筆
- 86 背筋を伸ばして 190
スマイソンの便箋と封筒
- 87 素晴らしい箱を見つけた 193
コシャーさんの箱
- 88 花があるだけで 194
やつと辿り着いたライカのレンズ
- 89 ライカのカメラ 196
- 90 静かで気になる存在 198
渡辺遼の鉄のオブジェ
- 91 坂本茂木さん作の表札 201
- 92 活版印刷の名刺 202
- 93 フランスの歴史という香り 206
シールトルードンのアロマキャンドル
- 94 パリの女性のように 207
スクレタボティケールのキャンドル

95

ライム バジル & マンダリンの

香りの中で

208

ジョー マローン ロンドンのバス オイル

96

一日の始まりと終わりに
ディール・アール・ハリスのトウ・スペース

210

97

カゴの見分け方
コルボのワイヤーバスケット

213

98

部屋を整える
みずす細工の乱れがこ

214

99

バツ以前の音楽
ジョン・タウランド

216

100

そのまなざしの先は？
リサ・ランソンの女性のオブジェ

218

「対談」上質な暮らしとは

220

インフォメーション

225

松浦弥太郎

男と女の
上質図鑑

伊藤まよこ

写真撮影 平野太呂

アートディレクション 白石良一

デザイン 坂本梓、関秋奈(白石デザイン・オフィス)

撮影協力 森岡書店、えんがわinn

製版 千布宗治、富永志津(凸版印刷)

はじめに

ものを見るとは、そのものの中から、かくれたものを引き出すことであるをつくづく思う。それが上質であればあるほど、様々とかくれたものが多いと思う。上質なものはどういうものか。そのことについてやつとこのように僕は気がついた。

かくれたものはすぐに見つかるとは限らない。上質なもののほど、見つかるには時間がかかる。ひとつ見つかり、少し経って、またひとつ見つかり、だいぶ経ってから、さらにひとつ見つかるといふように。もうこれでかくれたものすべてを見つけただろうと思っても、ひとつふたつみつと見つかる。結局上質なものは、そうやっていつまでも自分にうれしさやしあわせを与え続けてくれるものなのだ。

僕はここに挙げたものたちとそんなふう暮らしている。

松浦弥太郎

いつでも心地よくいたい。では自分にとって何が心地いいんだろう？
と考えると、自分と自分のまわりを美しく整えるということにつきる。

服や靴、髪型など、まずは自分の身だしなみを整えることからそれは
始まる。暮らすうえでの必需品、石けんや化粧品、家具や器、文房具選
びだって重要だ。ひとつひとつ吟味しながら揃えたものに囲まれている
と、それだけで満ち足りた気持ちになる。どれも「上質」と呼ぶにふさ
わしいものばかりだ。値段の大小をいつているのではない。きちんとし
た材料と方法で、ていねいに作られたものは、身につけて、または使っ
ていて安心する。この本では私が時間をかけて選んできた本当によいと
思うものを紹介している。あなたの上質な時間作りのお手伝いができた
らこんなにうれしいことはない。

伊藤まさこ

目次

はじめに 3

大人の おしやれ



- | | | | | | |
|---|---|----|----|--------------------------------------|----|
| 1 | 肩かけを許せるバッグ
セリーヌのカバ | 14 | 12 | 素敵な恋人
クリスチャンルブタン
のハイヒール | 35 |
| 2 | 手ぶらで歩こう
セリーヌのトリオ | 15 | 13 | 文句なしのコート
マッシモ ビオンボ
のコート | 36 |
| 3 | シャツは白
フライのシャツ | 17 | 14 | 憧れを自分のものに
バーバリーのトレン
チコート | 38 |
| 4 | 春風のようなシャ
ツ
マーガレットハウ
エルのアイリッシュ
ユリネンシャツ | 18 | 15 | 身だしなみはベル
トでわかる
エッティンガーの
ベルト | 40 |
| 5 | アイロンをかける
喜び
エルメスのコッ
トンハンカチ | 20 | 16 | 大人のたしなみ
ボッテガウエネ
タの財布 | 43 |
| 6 | 大人の女の身だ
しなみ
スワトウのハン
カチ | 23 | 17 | 肌着は半年に二
度、新調する
シーサーの肌
着 | 44 |

7 手を振って歩きたい
デジのレザーグローブ 24

8 しなやかに手を包みこむ
メジューアーブルの手袋 27

9 プレゼントに耳をあてる
バテック フイリッブとロレックス 28

10 一生のつき合い
ミキモトのパール
のネックレス 31

11 からだによい靴
オールデンのプレ
ゼントウ 32

18 見えないところほど気を遣いたい
ジョン・パトリックのスリッパ 47

19 雨の日はウエストンのゴルフ 48
ジェイ・エム・ウエストンのゴルフ

20 質実剛健さがいい 51
トラディショナル ウエザー・ウエアの折りたたみ傘

21 同じ階級で揃える 52
フォックス・アンブレラの傘

22 女のダンディズム 55
フォックス・アンブレラの日傘

23 髪は二週間に一度切る 56

24 身だしなみを整える 59

25 夢想するジャケット 60
エルメスのジャケット

26 夏に選ぶ一枚 62
マルニの白いワンピース

27 大人にならないと似合わないものがある 64
コーギーのコットンソックス

28 おしゃれは足元から 67
向島めうがやの足袋

29 冬のニューヨークを歩くために 68
モンクレール ガムブルーのキルティングジャケット

30 着物に羽織る毛布 71
ジョン・ストンズのカシミヤ毛布

31 夏に素足で履きたい靴 73
グッチのホースビット ローファー

32 靴選びの条件 74
レベットのTストラップシューズ

33 心を使って編まれたニット 76
ユリパークのカシミヤニット

34 普段からカシミヤを 79

35 スキンケアについて 80
イソップのスキンケア

36 毎日使うものこそよいものを 83
シャネルの化粧品

37 からだに馴染む服を選ぶこと 84
ポール・ハーデンのジャケット

38 ないから、詠える 87
伊藤組紐店の組紐

39 ネクタイは地味がいい 88
ルイジ ボレリリのニットタイ

40 春の香り 91
ケランのアソレンス

「対談」大人のおしゃれについて 92

テーブルを豊かに



- 41 自分のために広げる
テーブルクロス 98
マリメッコのヴィンテージのテーブルクロス
- 42 新鮮でいて親密 99
マリメッコのヴィンテージのテーブルクロス
- 43 対話をし、知り合う 100
小谷真三のデキャンタ
- 44 よい時間の過ごし方 103
古伊万里の向付け
- 45 茶海で使うルーシー・リー 104
チャーハイ
ルーシー・リーのピッチャー
- 46 手のひらのような茶碗 106
内田銅一の抹茶茶碗
- 47 デンマークの手仕事 109
ロイヤル コペンハーゲンのブルーフルーテッド
- 48 優美な刃物 110
ライオールの肉切りナイフ
- 49 くらわんか草花紋四寸半皿 112
くらわんか皿
- 50 白一色の潔さ 115
鍵善良房の菊寿糖
- 51 花を活けるグラス 116
バカラのアルクール
- 52 美しい横顔 118
リーデルのソムリエシリーズ
- 53 ずっと探していた茶托 120
光原社の漆茶托
- 54 いつもと違う空気を運ぶ 123
佃真吾のお盆
- 55 男向けの料理 124
『カレーの秘伝』（ホルトハウス房子）
- 56 おいしい世界一周旅行 126
タイム社の世界の料理全集
- 57 僕の先生 129
『バーラジオのカクテルブック』
- 58 泡にうつとりする 130
ジャクソンのシャンパン
- 「対談」食の上質について 132

気分よく暮らす

- 59 Yチエアのある景色
ハンス・ウエグナーのYチエア 138

- 60 見守る椅子 139
ボーエ・モーエンセンのチエア

- 61 心が引き締まる切れ味
六寸の本種子鉄 140

- 62 掃除道具こそ美しいものを
レデッカーのブラシ 143

- 63 水彩画の道具を
いつも身近に置いてある
ウインザー&ウォートンのシリーズ7 144

- 64 旅の必需品 146
ヴィンテージのヒルケース

- 65 大事なものは手に持って運ぶ
ゼロハリーバートのカメラケース 150



- 66 開くたびにうれしい
グローブ・トロツターのトラベルケース 151

- 67 考えるための椅子 152
ジョージナカシマのラウンジアーム

- 68 自然に触れるような
トルコのオールドキリム 155

- 69 そこにあるだけで
エリザベスチエア 158

- 70 足元を包みこむ 159
子羊の敷物

- 71 見ること読むこと 160
アンリ・カルティエ・ブレッソンの『ヨーロッパ』